



2013年6月20日

各位

新規高放熱型ウレタン封止材の発売について

第一工業製薬株式会社

第一工業製薬(本社:京都市南区、社長:大柳雅利)は、このたび新規高放熱型ウレタン封止材 **エイムフレックスEF-1016**を創製し、製造および販売を開始しました。

エイムフレックスEF-1016は、2液常温硬化型ウレタン樹脂で、長年にわたる当社独自の界面活性剤技術をウレタン樹脂に活かすことで、高放熱・高耐久を両立した特長ある製品です。

エイムフレックスEF-1016は、界面活性剤技術を用いて無機充填剤の高充填化を達成し、従来の封止材料に対し、熱伝導率が3倍以上の $1.6\text{W/m}\cdot\text{K}$ と高い放熱性を発現します。

さらに $85^\circ\text{C}\times 85\%\text{RH}$ の試験環境下で、1,000時間以上の高い耐加水分解性を保持し、加えて、 150°C という高温域でも、硬度変化が少ない高い耐熱性を持つ製品です。

この特長を活かし、LED照明、ハイブリッド自動車、電気自動車の電装部品などの電子部品の長寿命化を付与することが期待できます。その他、太陽光発電、燃料電池など、グリーンエネルギー分野への応用開発も進めており、用途拡大を見込んでいます。

今後も当社は、機能性と共に環境に配慮した製品を提供していきます。

新製品は、取り扱いやすい液体で、荷姿は次のとおりです。

エイムフレックス EF-1016 13.5 kg 詰 (A剤)、2 kg 詰 \times 4 缶 (B剤)

以上

・本件についてのお問い合わせ先

第一工業製薬株式会社

広報IR室 TEL.075-323-5951